

第4回 吹田市総合計画策定委員会 議事要旨

1 日時

平成29年4月10日(月) 午前10時～午前11時30分

2 場所

吹田市役所 4階 全員協議会室

3 出席者

別紙「出席状況一覧」のとおり

4 議事

(案件1) 第4次総合計画基本構想(素案)の審議会等における経過について(資料1～4)

(案件2) 第4次総合計画基本計画(素案)の検討の進め方について(資料5～10、参考資料及び追加資料)

(案件3) その他

5 配付資料

次第

資料1 吹田市第4次総合計画 基本構想(素案)平成29年4月5日版

資料2 基本構想(素案)の審議経過(第3回総合計画策定委員会(H28.10.28)以降)

資料3 基本構想(素案)に係る審議会における主な御意見・反映状況等

資料4 基本構想(素案)に係る特別委員会における主な御意見・反映状況等

資料5 吹田市第4次総合計画 基本計画(素案)のイメージと考え方(案)

資料6 基本計画シート及び考え方シート【作成の手引き】

資料7 基本計画シート【記入例】

資料8 考え方シート【記入例】

資料9 基本計画(素案)検討に係るスケジュール(案)【H29.4.10時点】

資料10 今後の市民参画の取組について

参考資料 第4次総合計画 施策体系(案)と対応する主な個別計画等

追加資料 インタビュー実施団体及び主な御意見等【H29.4.10時点】

追加資料 総合計画市民ワークショップ「みんなで考えよう!吹田の未来」チラシ

6 議事内容

【案件1】 第4次総合計画基本構想(素案)の審議会等における経過について事務局より説明(資料1～4)

委員: 資料1について、脚注の用語解説に同じ言葉が何度も出てくるが、1度だけでよいのではないか。

事務局: 審議会での意見を踏まえ、そのような表記にしている。必要なければ、巻末にまとめるようにしたい。

委員: 資料1の12ページに示されている将来像について、将来像について言及しているのは、最後の3行だけであり、具体性に欠けていないか。

事務局: 吹田市は、各分野の地域資源が豊富で、総合力の高さが魅力である。これらを次世代に確実につなげられるようなまちづくりを行うこととして、将来像本文の後半でまとめている形。

基本構想に係る審議は一旦終了しているが、基本計画（素案）を策定していく中で、どの程度具体性を加えるかは、御意見をいただきながら検討する。

**【案件2】 第4次総合計画基本計画（素案）の検討の進め方について事務局より説明
（資料5～10、参考資料及び追加資料）**

委員： 資料5の5ページにあるPDCAについて、本市ではC（評価）が弱いので、きっちり実施していく必要があることを記載するべきではないか。

事務局： 記載内容については、今後検討する。

委員： 資料5の6ページで、地域の特性について言及しているが、6ブロック構想の考え方が残っているということか。公共施設最適化の取組では、地域間で施設を複合化し、縮減していく流れがある。2つの方向性について、何に基づき整合を取るのか。

事務局： 総合計画では、地域の特性については、基本的な情報をまとめる。総合計画の大枠の中で、各個別計画の整合が取ればよい。

委員： 体系図が既に示されているが、政策・施策の体系そのものについて、提案や相談をしても良いか。レベルの異なる内容が混じっているところが気になる。

事務局： 現在示している政策体系は目安として考えていただきたい。気になる点があれば調整する。

委員： 資料1の17ページの想定される施策について、キャッチフレーズ的な言葉と単純な言葉が混在している。大綱とのバランスも勘案しながら、検討する必要があるのではないか。

事務局： 表現については、今後調整させていただく。

委員： 基本計画シートの記入に際して、根拠や裏づけである個別計画の期間が、総合計画の計画期間と合致しない場合にはどうすればよいか。

事務局： 現行の個別計画の内容や今後の方向性を示していただいたうえで、整合が図れるよう調整させてもらう。

副委員長： 資料8の3ページの考え方シート【シート2】はどう取り扱うのか。シート2に事業費を記載はしないのか。

事務局： 考え方シート【シート2】は、どの事業がどこに位置づけられるかを把握するためのものと考えている。

副委員長： 今後の新規・拡充事業の事業費は示されていないが、誰がその妥当性を判断するのか。また、中長期財政計画に盛り込むにあたり、実施計画・予算チームとの調整はしているのか。

事務局： 新規・拡充事業等については、所管にもヒアリング等を行い、副市長にも協議のうえ判断する。中長期財政計画の検討にあたっては、別途事業費を把握するよう対応する。推計方法等は固まっていないが、実施計画・財政グループと調整予定である。

副委員長： 基本計画シートの作成にあたって、事前に作業部会で意見交換をしておけば、策定委員会はスムーズであったと思う。スケジュールが厳しいこともあり、関係者との調整を密にしながら、作業を前倒しで進めてほしい。

事務局： 関係所管と連携のうえ、進める。

副委員長： 資料10について、リレーインタビューを実施し、今後、ワークショップが予定されているが、どのような材料で話をしたのか、また、どのように基本計画に反映するのか。

事務局： リレーインタビュー等については、各団体が様々な分野で活動する中で、感じていること

等を話していただいた。各部会において、まとめた内容を議論する際の参考にしてもらいたい。

副委員長： 将来像について、基本計画の策定作業の中で検討していくとの話があったが、どのように進めていく予定か。

事務局： 将来像の検討の具体的な進め方は、基本計画を策定していく中で、どのように調整ができるか、検討していきたい。

委員長： 地域別の内容については、第3次総合計画見直し時の議会からの意見を踏まえ、検討する必要がある。

政策及び施策についてのレベル合わせは重要である。公会計、事業別予算及び行政評価も含めてそれぞれを連動させていくことを検討してもらっている。

個別計画と総合計画では、計画期間が異なるため目標を一致させることは難しい。多方面からの意見もあり、総花的になるが、総合計画はある程度普遍的な内容とし、個別計画で具体的なことを定めていくという方針で進めてもらいたい。

資料10の市民参画の取組について、基本計画策定時の参考にするのであれば、各所管が基本計画シート等を作成する際の参考となるよう早急に示すこと。共通認識がないと進められないため、各部局と事務局が相談しながら、作業部会にて具体的な作業を進めてほしい。

以上をもって、本日の会議を終了とする。

出席状況一覧

委員長	春藤副市長
副委員長	池田副市長
委員	前田水道事業管理者
	梶谷教育長
	中江危機管理監
	羽間理事(防犯・国民保護担当)[欠席]
	小西総務部長
	大屋根理事(庁舎整備担当)
	平田理事(人材育成・女性活躍担当)
	稲田行政経営部長
	川本理事(総合計画担当)
	中川理事(公共施設最適化担当)
	牧内税務部長
	高田市民部長
	横山人権政策長
	中嶋都市魅力部長
	原山理事(シティプロモーション担当)
	橋本児童部長
	今峰高齢福祉室長[代理]
	平野理事(生活福祉担当)
	乾健康医療部長[欠席]
	石田理事(地域医療・保健施策担当)
	中野環境部長
	船木都市計画部次長[代理]
	松本土木部長
	竹嶋下水道部長
	原田会計管理者
	村上消防長
	笹野消防本部理事
	岡本水道部長
	羽間学校教育部長
	服部理事(学校教育部担当)
木戸地域教育部長	
事務局	川本理事
	岡本参事
	霜竹主査
	中嶋主査
	船越主査
	松田主任
桑野係員	